

## 患者さんへ

# 「心房細動に対する2種類のクライオバルーンアブレーションの 急性期の成功率の比較」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2021年11月より2022年5月までに当院循環器内科で心房細動に対してカテーテルアブレーション手術を受けた方
2 研究目的・方法	<p>目的:心房細動のカテーテルアブレーションに対して、2社(ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社ならびに日本メドトロニック株式会社)から発売されているクライオバルーンを後ろ向きに解析することで、2社のクライオバルーンの違いについて検証を行います。2社のクライオバルーン使用後の急性期成功率に差があるかを検証することで、最適な医療機器選択に寄与すると考えられます。</p> <p>方法:該当する患者さんを研究対象者として登録し、登録時に「4 研究に用いる情報の種類」に記載している臨床情報を診療録より取得します。</p> <p>研究の期間:施設院長許可後～2023年4月</p>
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。
4 研究に用いる情報の種類	年齢、性別、病歴、カテーテルアブレーション治療歴、採血結果 等
5 お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 林 高大 湘南鎌倉総合病院 循環器内科 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717</p>